

2024年4月10日
一般社団法人 健康食品産業協議会
会長 橋本正史

各位

紅麴関連製品による健康被害について

一般社団法人 健康食品産業協議会は、健康食品の製造・販売に携わっている事業者の業界団体連合体でございます。

この度は、一般社団法人 健康食品産業協議会の会員企業である小林製薬様が製造した紅麴の成分を含む健康食品を摂取した方から、健康被害が多数発生したという事実を、健康食品業界の団体として深刻に受け止めております。

まずは、お亡くなりになられた方々につきましては心よりお悔やみ申し上げます。また、健康被害を受けた方々におかれましては、心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早いご快癒を祈念しております。

食品の安全を確保し、皆様に安心してご利用いただけることは、事業者として何よりも優先しなければならないものです。機能性表示食品制度*の開始以来、大きな健康被害は報告されていませんでしたが、このたびの一連の報道を受け、ご心配、ご不安になられている方も数多くいらっしゃるかと存じます。

一般社団法人 健康食品産業協議会は、今回の事案を胸に深く刻み、皆様に安心してご利用いただけることを一番に考えております。

業界団体として、引き続き全力を挙げて機能性表示食品を利用者の皆様が安心してご利用いただけるような環境**作りを推進してまいります。そして、これからも機能性表示食品が、皆様の健康の一助となり続けますことを、心から願っております。

何卒ご理解のほど宜しくお願いします。

以上

*機能性表示食品は2015年からスタートした制度で、事業者の責任において安全性、品質、有効性について確認したものを消費者庁に届け出ることによって、健康の維持・増進の機能を表示出来る制度です。

**今回の健康被害の詳しい原因は未だ調査中ですが、原因が解明され次第、皆様にはご報告させていただきます。